

令和3年 教育委員会

第15回 定例会 議事日程

令和3年9月14日（火）

第1 議案

【指導課】

- (1) 議案第32号「人事案件」【秘密会】

第2 報告

【子ども総務課】

- (1) 今後の教育のあり方検討について
- (2) 令和3年第3回区議会定例会の報告

【子ども支援課】

- (1) 損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件

【学務課】

- (1) 令和3年度及び令和2年度 学校・園・館行事等の実施状況について
- (2) 生理用品の学校トイレへの設置

【指導課】

- (1) 学校生活アンケートの結果について

第3 その他

【子ども総務課】

- (1) 教育委員会行事予定表
- (2) 広報千代田（9月20日号）

今後の教育のあり方検討について

1 第1回検討協議会について

(1)実施日時

令和3年7月28日(水)午後3時00～午後4時30分

(2)出席者

委員 7名(全委員出席)

(3)委員からの主な意見

- ・他の自治体では人口が少なくなっているところが多い中で、千代田区は増加をしており、特殊な状況といえる。
- ・新設の学校を建てる場合には、義務教育学校や施設一体型の小・中学校など、これまでと異なるものを据えるという方向性がよい。
- ・校庭面積が適正かどうかという点については、スポーツテストの結果を見ることも必要である。東京の小学生は全国的にみると運動能力は低くないが、中学校に入るといきなり下がる。しかも、学校以外での運動量が全国最低レベルになる。
- ・併設する幼稚園では、小学校と同じ広さの校庭を使うことができるので、運動量がかなり確保できるというメリットがある。同じ敷地内で小学生の姿を見せながら育てられることも教育的に意義がある。
- ・小学校と同じ敷地内に学童クラブがあることのメリットは大きい。しかし、子どもの数が急増している現状を踏まえると外部に頼るのもやむを得ない。
- ・千代田区では小学校卒業後、私立中学校に流れる子どもが多く、区立中学校に入学する数が読みづらい。その点を考慮すると、「区民が本当に必要としている。」「魅力を感じる」学校づくりが必要である。

2 今後のスケジュール(予定)

令和3年9月、11月、令和4年1月	第2回～第4回検討協議会及び教育委員会報告
令和4年3月	検討協議会報告書の取りまとめ
令和4年度	基本方針の策定、中長期的な計画の検討

<参考> 検討体制

(1) 「今後の教育のあり方検討協議会」の設置

学識経験者、学校関係者等で構成する協議会を設置し、検討・協議を行う。

「今後の教育のあり方検討協議会」委員一覧

氏名	役職等
宇田 剛	大妻女子大学教職総合支援センター教授、 前東京都教育委員会教育監
藤井 千恵子	国士舘大学体育学部教授、元千代田区教育委員会指導主事
日永 龍彦	山梨大学大学教育センター教授、 千代田区教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び 評価有識者
清水 明	千代田区立九段小学校校長、千代田区立小学校長会会長
長田 和義	千代田区立麴町中学校校長、千代田区立中学校長会会長
小林 晶子	千代田区立いずみこども園園長、 千代田区立幼稚園・こども園長会会長
堀米 孝尚	千代田区教育長

(2) 部内PTの設置

子ども部内関係各課の職員で構成するPT(プロジェクトチーム)を設置し、課題解決に向けた意見交換等を行う。

第1回 今後の教育のあり方検討協議会

日時：令和3年7月28日（水）

午後3時00分～

会場：千代田区役所4階 401会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員紹介
- 4 正・副会長選任
- 5 事務局説明（現状・課題、今後のスケジュール等）
- 6 意見交換
- 7 その他
- 8 閉 会

【配布資料】

1. 今後の教育のあり方検討協議会 委員名簿
2. 今後の教育のあり方検討について（案）
3. 区立小・中・中等教育学校の現状
4. 区立学校配置図
5. 23区の学校選択制、義務教育学校等の状況（令和3年度）

今後の教育のあり方検討協議会 委員名簿

資料1

	役職等	氏名
学識経験者	大妻女子大学教職総合支援センター教授	宇田 剛
	国土舘大学体育学部教授	藤井 千恵子
	山梨大学大学教育センター教授	日永 龍彦
学校関係者	千代田区立九段小学校校長	清水 明
	千代田区立麴町中学校校長	長田 和義
	千代田区立いずみこども園園長	小林 晶子
千代田区	千代田区教育長	堀米 孝尚

<事務局>

所属	氏名
千代田区教育委員会事務局子ども部教育担当部長	佐藤 尚久
千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課指導主事	相場 奨太
千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課教育政策担当係長	樵 和也
千代田区教育委員会事務局子ども部子ども総務課	會田 佳子

今後の教育のあり方検討について(案)

1 現状と課題

- (1) 児童・生徒数の急増による学級編制への影響や教室不足等が生じている。
- (2) 諸室の改修等による普通教室の増設や、新校舎整備に合わせた教室数増設等を行っているが、その対応も限界にきている。
- (3) 令和7年度までの5年間で、小学校の学級人数を段階的に35人とする必要がある。
- (4) 中学校2校の学校選択制により、一方の中学校に生徒が集中し不均衡が生じた。

上記の現状と課題を踏まえると、以下の点を検討していく必要がある。

- ① 公共施設適正配置構想に基づいた施設整備(幼稚園の併設、他の施設との合築、6学年2学級の12クラスを想定した施設整備、オープン教室、ランチルームの整備)について→児童・生徒数の急増、教室数の不足の中で今後どうしていくか。
- ② 校庭等の面積について→現在の広さが適正かどうか。
- ③ 学校内学童について→児童・生徒数の急増、教室数不足との関係の中でスペースをいかに確保するか。
- ④ 避難所機能について→人口の急増に伴う避難所のキャパシティの問題、地下の体育館利用等をどうしていくか。
- ⑤ GIGAスクール構想を踏まえた、机の新規格とそれに伴う教室面積の拡大への対応について。

2 検討体制

- (1) 「今後の教育のあり方検討協議会」の設置
学識経験者、学校関係者等で構成する協議会を設置し、検討・協議を行う。
- (2) 部内PTの設置
子ども部内関係各課の職員で構成するPT(プロジェクトチーム)を設置し、課題解決に向けた意見交換等を行う。

3 今後のスケジュール

令和3年7月28日(水)	第1回検討協議会
9月、11月、令和4年1月	第2回～第4回検討協議会及び教育委員会報告
令和4年3月	検討協議会報告書の取りまとめ
令和4年度	基本方針の策定、中長期的な計画の検討

区立小・中・中等教育学校の現状

1. 区立小学校の現状

(1)児童数・学級数

	令和3年度 学年別児童数(令和3年5月1日現在)								令和4年度		令和5年度	
	第1学年 (人)	第2学年 (人)	第3学年 (人)	第4学年 (人)	第5学年 (人)	第6学年 (人)	総児童数 (人)	総学級数 (クラス)	想定児童数 (人)	想定学級数 (クラス)	想定児童数 (人)	想定学級数 (クラス)
麴町小学校	106	98	105	85	86	91	571	18	約590	19	約610	20
使用可能普通教室数	18教室(令和3年度に区民館部分を改修し3教室増築→21教室予定)											
その他	●麴町出張所・区民館との複合施設											
九段小学校	92	89	93	70	90	79	513	16	約550	17	約570	19
使用可能普通教室数	19教室											
その他	●平成30年度新校舎竣工											
番町小学校	63	77	66	71	70	78	425	13	約430	14	約450	15
使用可能普通教室数	16教室											
その他	●校舎が老朽化しているため今後改築の必要性											
富士見小学校	99	85	83	79	67	76	489	15	約500	16	約530	18
使用可能普通教室数	16教室(改修を行った場合18教室使用可能)											
その他	●特別支援学級の新設(令和4年度)。2校1園の給食提供を行っている											
お茶の水小学校	60	46	50	34	52	41	283	11	約290	11	約300	11
使用可能普通教室数	13教室											
その他	●現在改築中(令和6年度供用開始予定)											
千代田小学校	61	52	56	45	46	46	306	12	約320	12	約330	12
使用可能普通教室数	14教室											
その他	●教育研究所、児童・家庭支援センター、さくらキッズとの複合施設。特別支援学級											
昌平小学校	54	34	47	33	40	48	256	9	約260	9	約270	10
使用可能普通教室数	12教室											
その他												
和泉小学校	72	64	55	57	44	54	346	13	約360	13	約380	13
使用可能普通教室数	13教室											
その他	●パークサイドプラザとの複合施設。全面的な校舎整備に向けて整備計画を策定中											
合計	607	545	555	474	495	513	3,189	107	約3,300	111	約3,440	118

※児童数の算出方法…(1年生)児童の推計人口×学区区域民入学率(過去3年の新1年生の平均)+学区域外在籍者(過去3年の新1年生の平均)

(2～6年生)前年の児童数に過去5年の児童増減数を加減し学年進行させる

※児童の推計人口の根拠…千代田区人口ビジョン、千代田区内児童・生徒数の人口推計調査業務報告書

(2)図書室、各種面積等

	図書室			敷地面積				校舎面積				校庭面積				遊び方の工夫
	学校図書室数(室)	蔵書数(R2.3)(冊)	1人当たりの冊数(冊)	面積(m ²)		児童1人当たりの面積(m ²)		面積(m ²)		児童1人当たりの面積(m ²)		面積(m ²)		児童1人当たりの面積(m ²)		
				各学校	23区平均	各学校	23区平均	各学校	23区平均	各学校	23区平均	各学校	23区平均	各学校	23区平均	
麴町小学校	1	11,855	139.5	6,465	8,556	11.3	18.2	6,446	5,075.8	11.3	10.8	1,764	3,714.0	3.1	7.9	・曜日や時間によって、校庭や体育館の使える割当が決まっているが、割当がなく、教室で過ごす時もある。 ・12:55～13:10を昼休みと清掃に分け、遊べる場所や学年を増やしている。
九段小学校	2	8,659	123.7	4,479		8.7		5,893		11.5		1,559		3.0		・曜日や時間によって、校庭や体育館の使える割当が決まっているが、割当がなく、教室で過ごす時もある。 ・13:00～13:35を昼休みとモジュールに分け、遊べる場所や学年を増やしている。
番町小学校	2	13,216	186.1	7,006		16.5		5,439		12.8		2,608		6.1		・曜日や時間によって、使える場所が決まっている。 ・校庭等の割り当てがなく、教室で過ごす時間帯もある。
富士見小学校	1	16,455	208.3	7,261		14.8		6,334		13.0		1,914		3.9		・曜日や時間によって、使える場所が決まっている。 ・校庭等の割り当てがなく、教室で過ごす時間帯もある。
お茶の水小学校	1	10,985	323.1	5,132		18.1		3,887		13.7		1,240		4.4		・中休みは、場所の指定はなく好きな場所で過ごすことができる。 ・どの学年も、各休み時間で遊べる場所がある。
千代田小学校	1	9,564	212.5	3,379		11.0		7,459		24.4		1,232		4.0		・曜日や時間によって、使える場所が決まっている。 ・校庭や体育館の割り当てがなく、教室で過ごす時間帯もある。
昌平小学校	1	10,328	313.0	3,413		13.3		6,802		26.6		1,788		7.0		・全学年、場所の指定はなく好きな場所で過ごすことができる。 ・どの学年も、各休み時間で遊べる場所がある。
和泉小学校	— (廊下に配架)	10,232	179.5	3,963		11.5		3,773		10.9		1,207		3.5		・晴れのときは、全学年場所の指定はなく、好きな場所で過ごすことができるが、雨のときは、割当がある。 ・どの学年も、各休み時間で遊べる場所がある。

※1人当たりの冊数＝令和元年度の蔵書数÷令和3年度の児童数(小数第2位で四捨五入)

※敷地面積は、公有財産表による。23区平均は「令和2年度 東京都における小中学校施設の現状(令和2年5月1日現在)」の数値。

※校舎面積、校庭面積は、公立学校施設台帳による。23区平均は「令和2年度 東京都における小中学校施設の現状(令和2年5月1日現在)」の数値。

※お茶の水小学校は、仮校舎(旧九段中学校)の面積を記載。

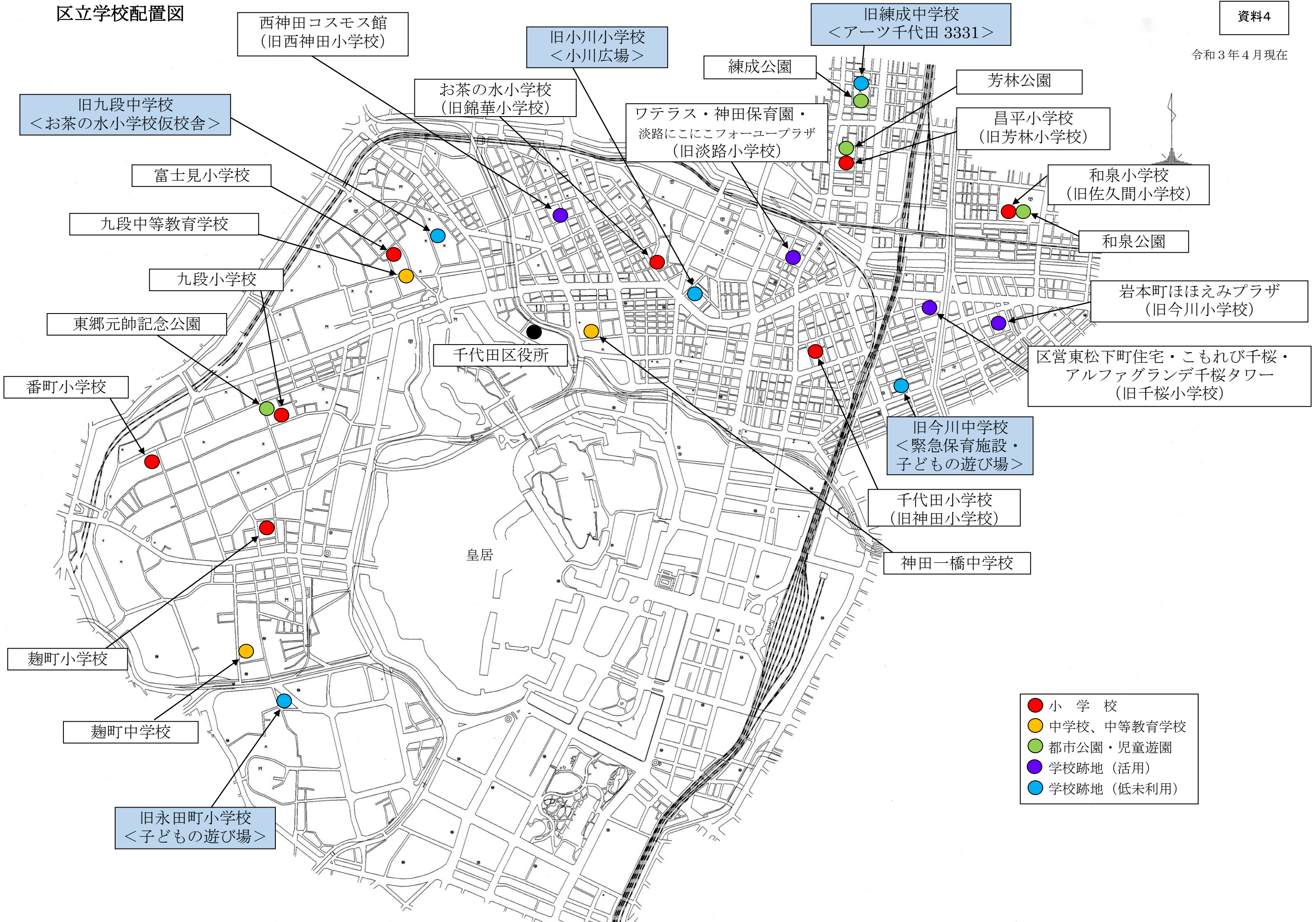
2. 区立中学校・中等教育学校の現状

(1) 生徒数・学級数

	令和3年度 学年別生徒数(令和3年5月1日現在)							
	第1学年 (人)	第2学年 (人)	第3学年 (人)	第4学年 (人)	第5学年 (人)	第6学年 (人)	総生徒数 (人)	総学級数 (クラス)
麴町中学校	156	241	173				570	17
神田一橋中学校	89	43	88				220	8
九段中等教育学校	160	160	158	156	150	144	928	24
合計	405	444	419	156	150	144	1,718	49

区立学校配置図

令和3年4月現在



	区名	小学校					中学校					小中一貫校 義務教育学校等
		自由 選択制	ブロック 選択制	隣接区域 選択制	特認校制	特定地域 選択制	自由 選択制	ブロック 選択制	隣接区域 選択制	特認校制	特定地域 選択制	学校名 (太字は義務教育学校)
1	千代田区						○					
2	中央区				○ R3:5校	○	○					
3	港区			○			○					・お台場学園<施設一体型> ・白金の丘学園<施設一体型>
4	新宿区						○					
5	文京区						○					
6	台東区						○					
7	墨田区			○			○					
8	江東区	○ 徒歩2km以内					○					・有明学園<施設一体型> ・有明小学校・中学校※ ※小中併設。小中一貫校ではない
9	品川区			○			○					・日野学園<施設一体型> ・伊藤学園<施設一体型> ・八潮学園<施設一体型> ・荏原平塚学園<施設一体型> ・品川学園<施設一体型> ・豊葉の杜学園<施設一体型>
10	目黒区					○ 現在休止				○		
11	大田区											
12	世田谷区											・芦花小学校・芦花中学校※ ※小中併設。小中一貫校ではない。
13	渋谷区	○ R4廃止予定					○					・渋谷本町学園<施設一体型>
14	中野区											
15	杉並区											・杉並和泉学園<施設一体型> ・高円寺学園<施設一体型>
16	豊島区			○						○		・池袋本町小学校・池袋中学校※ ※小中併設。小中一貫校ではない。
17	北区											・王子小学校・王子桜中学校※ ※小中併設。小中一貫校ではない。
18	荒川区			○			○					
19	板橋区			○			○					
20	練馬区						○					・大泉桜学園<施設一体型>
21	足立区			○			○					・興本扇学園<施設分離型> ・新田学園<施設分離型>
22	葛飾区											・新小岩学園<施設分離型> ・高砂けやき学園<施設分離型>
23	江戸川区	○ 徒歩1.2km以内					○					・葛西小学校・葛西中学校※ ※小中併設。小中一貫校ではない。
	合計	3	0	7	1	2	15	0	2	0	0	小中一貫校 10 義務教育学校 7 その他(小中併設) 5

参考 東京都教育委員会HP https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2021/release20210325_06.html

「教育に関する各種調査（令和2年度版）」（特別区教育委員会庶務課長会）

各区ホームページ

自由選択制	当該区市町村内の全ての学校について選択を認めるもの
ブロック 選択制	当該区市町村内をブロックに分け、そのブロック内の学校について選択を認めるもの
隣接区域 選択制	従来の通学区域は残したままで、隣接する区域内の学校について選択を認めるもの
特認校制	従来の通学区域は残したままで、特定の学校について、通学区域に関係なく、当該区市町村内のどこからでも選択を認めるもの
特定地域 選択制	従来の通学区域は残したままで、特定の地域に居住する者について、学校選択を認めるもの

参考 八王子市

令和3年 第3回定例会日程(案)

R3.9.7

月 日	午 前	午 後
9月 1日(水)	(告示日)	1:30 議運
9月 2日(木)		2:30 政務活動費交付額等審査会
9月 3日(金)		
9月 4日(土)		
9月 5日(日)		
9月 6日(月)		
9月 7日(火)		1:30 議運
9月 8日(水)	(招集日) 11:30 議運	1:00 本会議
9月 9日(木)		1:30 議運
9月 10日(金)		
9月 11日(土)		
9月 12日(日)		
9月 13日(月)		
9月 14日(火)		
9月 15日(水)	11:30 議運	1:00 継続会
9月 16日(木)	11:30 議運	1:00 継続会
9月 17日(金)	10:30 常任(地文)(福祉)	議長会・競馬議会・清掃全協
9月 18日(土)		
9月 19日(日)		
9月 20日(月)	敬老の日	
9月 21日(火)	10:30 常任(企画)	
9月 22日(水)	10:30 予算・決算	
9月 23日(木)	秋分の日	
9月 24日(金)	10:30 予算・決算(分科会)企画(1・2)・地文(3・4)	
9月 25日(土)		
9月 26日(日)		
9月 27日(月)	10:30 予算・決算(分科会)企画(1・2)・福祉(3・4)	
9月 28日(火)	10:30 予算・決算(分科会)地文(1・2)・福祉(3・4)	
9月 29日(水)	10:30 あり方	1:30 公共施設 清掃議会
9月 30日(木)	10:30 災害・危機	1:30 環境まち
10月 1日(金)		1:30 議運
10月 2日(土)		
10月 3日(日)		
10月 4日(月)	10:30 予算・決算(総括)	
10月 5日(火)	10:30 予算・決算(総括)	
10月 6日(水)		(事務作業日)
10月 7日(木)	10:30 常任(企画)(地文)	
10月 8日(金)	10:30 常任(福祉)	
10月 9日(土)		
10月 10日(日)		
10月 11日(月)		(事務作業日)
10月 12日(火)		1:30 議運
10月 13日(水)	11:30 議運	1:00 継続会
10月 14日(木)		
10月 15日(金)		

教育委員会資料
令和3年9月14日
子ども総務課

令和3年第三回

区議会定例会区長招集挨拶

令和3年第三回

区議会定例会区長招集挨拶

【目次】

はじめに	1
I 今後の区政運営について	2
II 令和2年度決算状況と令和4年度予算編成について	5
III 新型コロナウイルス感染症の対応について	9
IV 地域経済対策について	11
V 地球温暖化対策について	14
VI 議案	17

*本文は、口述筆記ではありませんので、表現その他若干も変更があることがあります。

令和3年第三回区議会定例会の開会にあたり、私の区政運営における所信を申し上げます。

〇はじめに

今年の夏も各地で台風や豪雨などにより甚大な被害を伴う災害が発生いたしました。特に7月に発生しました静岡県熱海市での豪雨による土砂災害では26名の方々が犠牲となり、多くの建物が土石流により押し流されました。

また、8月中旬には九州・中国地方で記録的な短時間の豪雨により各地で河川の氾濫や土石流などが発生し、多くの方々が犠牲となりました。これらの災害で亡くなられた方々に深く哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた方々に心からお見舞いを申し上げます。また、被災地の一日も早い復旧と復興をお祈り申し上げます。

I 今後の区政運営について

さて、8月の月例経済報告では、「景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるなか、持ち直しの動きが続いているものの、一部で弱さが増している」との報告がなされました。

先行きについては、「持ち直しの動きが続くことが期待されるが、感染拡大による下振れリスクの高まりに十分注意する必要がある。」として、感染の動向が我が国経済に大きなリスクとなっていることに言及しております。

未だ続くコロナとの闘いに、区民や事業者の皆様の暮らし、活動に閉塞感も見受けられます。しかしながら、感染状況が予断を許さない中では、これ以上の感染拡大をくい止め、暮らしを守る取組みが最優先課題であります。

私はこれまで、区民を守るために可能な限りの手を尽くしてまいりました。今後も刻々と変化する感染状況に的確に対応し、区民の皆様の命と健康を守り、暮らしを支えてまいります。

さて、我が国は、少子高齢化による人口減少局面に入り、内閣府の本年の高齢社会白書によると、2065年には65歳以上の高齢者一人を現役世代1.3人で支える社会が到来するとの試算もなされております。住民にとって最も身近な基礎的自治体においては、財政面の影響のみならず、将来のサービスの担い手の確保など、サービスの提供のあり方そのものにも直結する問題であると認識しているところです。

一方、本区においては、今後も当分の間、人口が増加することが想定されております。人口の増加は、コミュニティや経済の活性化など、地域の活力を生み出す原動力となる反面、行政需要に様々な変化をもたらします。すでに顕在化している、あるいは予見される課題に対し、中長期的視点をもって解決することが必要であると考えているところです。

このような中、新型コロナウイルス感染症は、私たちに、「新しい生活様式への転換」、「DXの推進」、「働き方改革」など、様々な変革の必要性を突きつけました。

とりわけ、DX推進の流れは今後一層加速します。暮らし

のあらゆる場面でデジタル技術が活用され、誰ひとり取り残すことなくその恩恵を享受できる社会をめざしていくこととなります。

また、働き方改革は、区民や事業者の皆様の生活のみならず、社会のあり方そのものを変えるものであり、区民の皆様の暮らしにゆとりをもたらし、生活の質を高めるものであります。このように、新たな社会の到来を間近に控えた今、私たちは、まさに千代田の新時代に向けた胎動期にあると考えております。私は、直面する課題に的確に対応しながら、こうした変革の機運を逃さず、千代田区の将来像をお示ししてまいります。

社会情勢が目まぐるしく変化する中では、区民や区議会の皆様のご意見をしっかりと伺いながら、ともに将来像を描いていくことが重要であります。皆様のご理解とご協力を賜りながら鋭意、取り組んでまいります。

Ⅱ 令和2年度決算状況と令和4年度予算編成について

【令和2年度決算状況について】

次に、令和2年度の決算状況について申し上げます。

今定例会でご審議いただく決算の対象年度である令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大が本格化した年であり、日本経済にも大きな混乱をもたらしました。

先ごろ発表された令和2年度の日本のGDPの伸び率は、4.6%の減となり、平成20年度のリーマンショック時の3.6%減を超え、戦後最大の落ち込み幅となりました。

また、有効求人倍率はオイルショック以来の大きな下げ幅となり、私たちの生活に大きな影響を及ぼしました。

令和2年度は、感染症の脅威という、これまで私たちが経験したことのない事態となり、想定を上回る事象の対応に苦慮する場面が多々ございました。

このような厳しい状況下にありました、令和2年度の決算につきまして、特筆すべき点をご説明いたします。

本区は、昨年度の当初から一年を通じて、区民の生活を支えるサービスの継続的・安定的な提供に努めながら、区民の命と健康を守るため、新型コロナウイルス感染対策に全力を挙げて取り組んでまいりました。

また、第1号から5号までの5回にわたる補正予算のうち感染対策に必要な経費として、総額約184億円の予算を計上し、議会の皆様にも精力的にご審議を賜りながら、適宜適切に活用してまいりました。

この結果、不測の事態に備え積み立ててきました基金等を新型コロナウイルス対策に活用し、PCR検査体制やワクチン接種など必要な施策にいち早く着手することができました。

対策の財源に充てた基金につきましては、取り崩しを行ったものの、基金全体としては前年度の額に比べて46億円、3.9%の減に止めております。

一方で、特別区たばこ税の急激な減少のように、今後、区の歳入全体にも影響が出る可能性は否定できません。また、従来から特別区長会を通じて訴えております、法人住民税の

一部国税化や地方消費税の清算基準の見直し、ふるさと納税等の国の不合理な税制改正による影響につきましても、その動向を注視していく必要があります。

いずれにいたしましても、区民に最も身近な自治体の責務として、まずは区民の命と健康を守るためにあらゆる対策を図るとともに、健全な財政基盤をもとに、施設整備など多額の経費を要する中長期的な課題も見据えながら区政に取り組みなければなりません。区は、その課題解決に向けて引き続き財政規律を維持し、ゆるぎない財政基盤を構築してまいります。

【令和4年度予算編成について】

次に、令和4年度の予算編成について申し上げます。

区は、現在の感染状況を鑑み、その対策に全力を尽くしておりますが、長期化する感染拡大とコロナ禍による日常生活の変化によって、区民の皆様は、今なお大きな不安を抱え、社会全体に閉塞感が漂っております。こうした状況であるか

からこそ、私たちは区民の皆様の不安を払拭し、日常生活に明るさを取り戻せるような新たな施策を展開することにも注力していくことが求められています。

そこで、令和4年度の予算編成では、令和2年度決算を踏まえ、各部において事務事業の総点検を行い、事務の効率化を図るとともに、事業の徹底した見直しや再構築に取り組んでまいります。そして、令和3年度予算ベースから事務事業の見直しや再構築によって生み出した経費を、新たな施策を展開するための財源の一部に活用するとともに、必要に応じて基金の活用も検討してまいります。

これにより本区は、コロナ禍という前例のない状況にあっても、ポストコロナを見据えたメリハリある予算の編成に向けて全庁を挙げて取り組み、明るい未来をめざした区政運営に果敢にチャレンジしてまいります。

Ⅲ 新型コロナウイルス感染症への対応について

次に新型コロナウイルス感染症への対応について申し上げます。

昨年2月に国内で最初の感染者が確認されてから1年半余り、新型コロナウイルス感染症は区民生活に大きな影響を及ぼし、日常生活に多くの制約を与えて、コロナ禍が続いています。

区民の命と健康を守るための取組みとして、まず、感染症対策の切り札と言われてきたワクチン接種について申し上げます。本区でのワクチン接種は集団接種を基本として5月の下旬、高齢者を対象にスタートしました。医師会、薬剤師会、集団接種協力病院等のご理解とご協力のもと、千代田区での接種は順調に進んでおります。加えて区内クリニックでの個別接種、職域接種を加えると8月末時点で千代田区民の1回目の接種率は約66%、2回目の接種率は約52%で、東京都平均を10ポイント程度上回っております。高齢者に限れば84%

の方が2回の接種を終えております。

9月末までに対象年齢の区民のうち7割、10月末までには8割の方が接種を終える接種計画の達成にむけ、今後は30代以下の若い世代への接種を進める必要があります。30代以下の若い世代の接種が順調に進むよう、ホームページに専門医のメッセージ動画を掲載し、SNSや防災無線、青パトで接種を呼び掛け、子育て世代へのチラシ配布などのさまざまな取組みを続けてまいります。

新型コロナウイルス感染症対策の切り札とされるワクチン接種は本区に限らず進められていますが、感染拡大の波は繰り返し、感染力の強いデルタ株による今年7月以降の第5波においては、働き盛りの40代・50代の重症者が増加し医療体制がひっ迫する状況になっています。

本区もその例外ではなく、本来であれば入院治療が必要な感染者が入院できず自宅療養者が急増しており、多くの区民が生命の危険を感じる切実な問題となりました。区は自宅療養者の増加に伴い、入院調整に全力で取り組むとともに、区

民が安心して自宅療養ができるよう、医師会による往診、電話・オンライン診療や、薬剤師会との連携による処方薬の宅配に加え、区内病院では、必要な患者には専門医が病状を確認したうえで、酸素濃縮器やステロイド剤の処方を実施しました。さらに入院が必要になった場合に備え、一定数の病床を確保するなど医師会、薬剤師会、区内病院にご協力いただき、保健所がその機能を最大限発揮することで、綱渡りの状態ではありましたが、自宅療養者がお亡くなりになるといった事案もなく現在に至っております。

今後、次の感染拡大の局面に備え、区民の命を守るため区独自にさまざまな自宅療養者等への対応策をさらに強化してまいります。

IV 地域経済対策について

次に、地域経済対策について申し上げます。

千代田区は、グローバルな経済活動が展開される街である

と同時に、地域に根差した中小の事業者の活動などにより、活気に溢れた地域経済が展開される街でもあります。まさに、千代田区に住み、働き、学び、集う様々な方々が一体となって街の活気と賑わいが創出され、それが活力ある地域経済へとつながっているのです。

しかし、長引く新型コロナウイルス感染症の拡大、それに伴う再三にわたる緊急事態宣言の発出と自粛要請や人流削減の呼びかけなどの影響により、街の活気や賑わいが失われつつあります。

そこで、新しい日常下における区民生活を応援し、地域における消費の喚起を図ることにより、小売・サービス業を中心とした区内中小店舗を支援するため、先の本年第2回区議会定例会でご議決いただきました、令和3年度一般会計補正予算第2号により、キャッシュレス決済によるポイント還元事業「PayPay キャンペーン in 千代田」を、9月1日から実施させていただいております。

また、本年度は、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え

た事業展開を行う区内小規模事業者の皆様への支援として、「チャレンジ・チェンジ小口応援補助金」を実施しています。これは、補助金の申請前に区が実施する中小企業診断士によるワンストップ経営相談を受けていただき、そこで発見した経営課題に対する新たな取組みを支援するもので、コロナ禍にあっても前向きな多数の小規模事業者の方々が、この補助金を活用して、新たな取組みにチャレンジされています。

こちらの補助金につきましては、当初予算における想定を上回る多数の申し込みをいただいておりますので、より多くの事業者の方々に活用していただけるよう、取り組んでまいります。

区は引き続きコロナ禍にあっても、区内の中小事業者の皆様の経営を支援するための様々な施策を実施して参ります。

さらに、今後は、コロナ禍が収束した後の社会の状況を見据えた様々な支援策を展開していくと共に、地域経済の活性化につながる新しい千代田区の魅力を創出する施策についても積極的に進めてまいります。

V 地球温暖化対策について

次に、地球温暖化対策について申し上げます。

去る8月9日、気候変動分野における重要な政府間機関である「気候変動に関する政府間パネル」IPCC作業部会の報告書が公表されました。「人間の影響が地球を温暖化させてきたことは疑う余地がない」と言明し、世界中のほぼすべての地域で、命にかかわる熱波や豪雨などの極端な現象が増加したことが初めて報告されました。

また、8月以降、数日間で年間降水量の5割近くを記録するような豪雨が各地で発生しました。気候危機は、人々の生存を脅かすものであり、IPCC報告書の危機感を現実のものとして強く感じたところでもあります。

翻って、千代田区は、我が国の政治・経済の中核機能が集積し、活発な都市活動が繰り広げられるエネルギーの一大消費地であります。しかし、この千代田区で「ゼロカーボン」を実現することは、東京の、日本の、そして世界の気候危機

への対応を先導するものであると考えます。

本定例会で、地球温暖化対策条例の改正をご提案いたしますが、これは、「2050 ゼロカーボンちよだ」という旗印を条例によって明らかに示し、それに向かって区が多様な主体とともに知恵を絞り、行動し、ともに気候危機に立ち向かうためのものであります。

さらに、条例改正に合わせ、温暖化対策推進計画を改定するとともに、気候変動適応計画を策定し、地球温暖化対策を総合的・計画的に推進し、施策の強化・加速を図ってまいります。条例・計画は、これまで、区民・区内事業者や有識者で構成する懇談会での検討や議会のご議論を経て8月にパブリックコメントを実施し、検討を深めてまいりました。

今後、条例・計画に基づき建築物の脱炭素化、街区規模の面的エネルギー活用の推進・拡大、デジタル技術を活用した都市エネルギーのスマート化を推進してまいります。このほか、再生可能エネルギーの普及促進、地方と連携した森林整備などにも取り組めます。

また、こうした緩和策はもとより、水害など災害の激甚化への対応、熱中症対策など気候変動適応策も実施してまいります。

千代田区には、脱炭素社会に向けて様々な技術開発、イノベーションに取り組んでいる大企業、先進的な事業者が集積しています。また、地球温暖化対策に対する高い関心をもつ区民、在勤、在学者の方々が多く活動しています。

私は、こうした多様な主体の力を結集し、2050年には「ゼロカーボンちよだ」を実現するべく、全庁を挙げて取り組みます。

さらに、昨年6月に区議会での「気候非常事態宣言」に関する決議を重く受け止め、条例改正や計画策定を受け、区として気候非常事態の宣言をいたします。議会とともに、気候危機への対応に努めてまいりますのでご理解をお願いいたします。

VI 議案

最後に、今回提案いたしました諸議案についてでございます。

まず、予算関係といたしまして、

- 令和3年度千代田区一般会計補正予算第3号の、1件であります。

次に、決算案件といたしまして、

- 令和2年度各会計歳入歳出決算の認定についてでございます。

次に、条例関係であります、

- 条例の一部を改正するもの、5件であります。

次に、契約案件であります、

- 工事請負契約に関するもの、1件であります。

このほか、

- 指定管理者の指定について、3件、

また、報告案件として、

- 令和2年度 財政健全化判断比率について、1件、
- 専決処分により訴えの提起をした件について、1件
- 損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について、1件の計3件で、
- 今回の付議案件は、合わせて14件であります。

何とぞ、慎重なご審議の上、原案どおりご議決賜りますようお願いを申し上げます。

以上をもちまして、令和3年第三回区議会定例会の開会の挨拶といたします。

ありがとうございました。

発言通告書（総括表）

教育委員会資料
令和3年9月14日
子ども総務課

令和3年第3回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	嶋崎議員 (自民)	<p>1、区長の区政ビジョンについて</p> <p>2、行政資源の有効活用について (1) 財政状況について</p> <p>(2) 職員について</p> <p>(3) 低未利用地について</p> <p>3、新型コロナウイルス関係</p> <p>4、DXについて</p>	<p>○区政におけるビジョンとその示し方について</p> <p>○社会情勢の変化が激しい現況において基本構想を示すことは困難を伴うが、その対応について</p> <p>○今後の基金の活用について</p> <p>○今後の区税収入についての見通し及び、区税収入の減少に備えた対策について</p> <p>○ふるさと納税への対応について</p> <p>○予算編成の依命通達のシーリングについて</p> <p>○これからの人材確保と育成について</p> <p>○低未利用地の活用も含めた区有施設全体の整理について</p> <p>○自宅療養者の人数や支援等の実態について</p> <p>○区の危機管理に対する認識と具体的な対策について</p> <p>○保健所の組織体制及び配置場所の拡充について</p> <p>○現在の進捗状況について</p> <p>○区民生活やサービスの提供の変化について</p> <p>○費用対効果の検証について</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	木村議員 (共産)	(1) 新型コロナ対策	国の「原則自宅療養」方針は無責任きわまるもの。行政は命を守るためにあらゆる手立てを尽くすべき。「原則自宅療養」方針の撤回と臨時の医療施設の増設を国・都に求めること、在宅患者への医療体制強化などを提案	区 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 代表質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
2	木村議員 (共産)	(2) 地球温暖化対策について	2030年までの間に温室効果ガス排出量を半分近くまで削減できるかどうかに関し、人類の未来がかかっている。 区の地域推進計画は、この要請に応えるものになっているか。削減目標、業務部門への対策等で見解を問う	区長 関係理事者
		(3) 地方行政デジタル化について	デジタル法の目的は行政が持つ膨大なデータを、営利企業に開放し活用できるようにすることにある。そのツールとなる個人情報保護制度の緩和や情報システムの標準化などは、プライバシーと自治権の侵害につながりかねない。区長の見解と対応策について見解を問う	
		(4) 街路樹を守り育てるまちづくりについて	明大通り沿道協議会の運営経過と結果は多くの教訓に満ちている。その教訓を神田警察通り沿道整備や、他のまちづくりに生かすべきではないか	
3	米田議員 (公明)	新型コロナウイルス対策について がん対策について 災害対策について	自宅療養者支援体制について 12歳～15歳未満へのワクチン接種について 幼稚園、小学校及び中学校等における抗原簡易キットについて 夏休み明けの自殺対策について 飲食店・商店街支援について がん検診について ピロリ菌検査助成について 子宮頸がん予防ワクチンについて 局地的豪雨による内水氾濫に備えた対策について	区長 教育長 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	西岡議員 (自民)	<ul style="list-style-type: none"> ●本区での東京五輪レガシー ●学校園での感染症対策強化 ●防災、災害対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京 2020 五輪大会レガシーを子供達へ繋いでいく為の具体策 ・パラスポーツ推進について問う <p>ウイルス感染が拡大しており、学校園での感染症対策を強化すべき 従前通りの基本的対策だけではなく、積極的に施設や環境を整備すべきではないか (保育施設での IoT 化、Wi-Fi 環境等も整備すべき)</p> <p>本区オリジナルの防災対策冊子をポータブル版として（日頃から持ち歩ける様なタイプ） 作成してはどうか 大人用だけではなく子供も一目で分かる様な分かり易いものを作成すべき</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
2	大串議員 (公明)	子どもと親の育ちをあたたく 支えるまち千代田を目指し て！	<p>1) 新型コロナ対策について</p> <p>①社会をあげてのコロナ対策は大いに必要である。一方で、その影響を一番受けているのは子どもとその保護者である。今こそ、子どもと親の育ちを社会で支えるとの原点に立ち返り、子どもと保護者（親）への支援を行う必要がある。所見は。</p> <p>②コロナに対していちばん不安と恐怖を感じているのは子どもとその保護者である。そこで、区長自ら区のコロナ対策について子どもたちに向けてわかりやすくメッセージを発してはどうか。所見は。</p> <p>2) 今後の保育・教育のあり方について</p> <p>①「共育ビジョン」また「共育大綱」は保育・教育について必要な理念と方向性を示したものであり大いに評価している。その後、新型コロナやGIGA スクール構想などの環境の変化、また法的には児童福祉法の改正や保育指針や教育指導要領の改訂などもあった。そこで、「共育ビジョン」の改訂を提案する。また、保育・教育についての基本的な考え方を教育長に問う。</p> <p>②コロナの影響で保育所での定員割れが千代田区でも発生している。コロナの収束が見通せない中ではあるが、今後の「子ども・子育て事業の量の見込みと確保方策」を見直し、今後の子育て事業については各保育施設と十分連携し行うことが必要である。所見は。</p> <p>③母子健康手帳の名称について、親子健康手帳とも併記することを提案する。所見は。</p>	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
3	池田議員 (自民)	・地域コミュニティの活性化	<p>・コロナ禍で新たな生活様式の前、出張所の役割を見直すべきと考える。かつての地域教養講座を再考し、地域コミュニティの活性化を図ってはどうか。</p> <p>・人材育成としてちよだ生涯学習カレッジで学んだ卒業生は地域活動への貢献が期待される。これまでの成果はどうか。</p>	区長 関係理事者
4	小枝議員 (声)	<p>1、区民の意見が対立するような土木型・開発型事業の推進よりもコロナ対策とコミュニティ継続事業に集中を。</p> <p>2、コロナ自粛で気がついた「つながるコミュニティ」の大切さを、次世代に引き継ぐ準備を。</p> <p>3、区内医療従事者へのさらなる支援を</p> <p>4、日比谷公園改修について</p>	<p>「長引くコロナ禍において、命と暮らしを守るために」今何をすることが重要か。</p> <p>①百条調査報告書が出した区への3つの宿題について、それぞれどのように改善策を講じたか。具体的に。</p> <p>②世論を2分するような土木・開発事業は、このような時勢においては控えるべき。</p> <p>③やむを得ず実施する場合は、区長が先頭に立ち説明と対話を。他。</p> <p>地域において、顔の見える関係やつながりがあることは、安心子育ての基盤でもあり、防災の要でもある。商店街は子育ての広場であり、歩いて楽しい町の源泉でもある。次世代に引き継ぐための、公共の役割を、地域が担えるような事務費補助を行ってはどうか。他。</p>	区長 関係理事者
5	河合議員 (自民)	<p>コロナ禍における本区の児童虐待の現状と対応。</p> <p>(仮称)子ども総合サポートセンター設置について。</p>	<p>児童虐待の統計を開始した2004年以降、警察から全国の児童相談所への通告人数が初めて10万人を超えた。コロナ禍での本区の現状と対応を問う。</p> <p>前区長が提唱した(仮称)子ども総合サポートセンター設置という考え方について、区長は、その構想を継承していくのか。</p> <p>児童相談所設置に向け、先行設置した4区との情報共有や連携。会議体設置など本区の方角性、進捗状況を問う。</p>	区長 教育 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
5	河合議員 (自民)	(改定)千代田区スポーツ振興基本計画とスポーツSDGsの考え方、理念の反映について。 (持続可能な開発目標)多様性と包摂性のある社会の実現に向けて	国際社会に約束した2030年のSDGs達成に向けて2020年東京オリンピック・パラリンピック開催都市である千代田区は(改定)スポーツ振興基本計画に於いて、スポーツSDGsの言葉の定義や基本理念をどの様に区民と共有していくのか、共感と理解を得るための方法論、見解を問う。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
6	大坂議員 (自民)	ロストジェネレーション問題について	・就職氷河期に就職活動を行ったいわゆるロストジェネレーション世代を取り巻く課題について。 ・令和2年度より、国や地方自治体において、就職氷河期世代を対象とした職員採用が始まった。千代田区でも実施しているが、その成果と今後の課題について。	区 長 関 係 理 事 者
7	長谷川議員 (紡ぐ会)	災害時要支援者の個別避難計画と福祉避難所の整備、災害対策等について。	今年8月に「千代田区ハザードマップ」が各家庭に配布された。マイ・タイムラインの記載ページもあり、災害への備え、様々な場面を考慮した避難行動を可視化することで、災害時に家族それぞれの行動が共有しやすくなった。しかし、高齢者のみの世帯や、障がい者・要介護者と同居する世帯など、要支援者の支援方法について、行政側の避難計画が整理できていないのではないかと。医療的ケアを必要とする方、妊婦・乳児、障がい特性により地域の避難所が利用できない方などが利用できる福祉避難所のあり方と、要支援者の個別避難計画作成、災害備蓄品など、災害対策について問う。	区 長 関 係 理 事 者
8	林議員 (自民)	コロナウイルス感染症と避難所 コロナと区民歯科健診DX	住民の増加による避難所の受け入れ人数 コロナ禍による他自治体の避難所運営の課題とは？ 受け入れの手順と感染症対策 自宅療養中の区民の対応について 地域防災計画修正の進捗状況は？ 新型コロナウイルス感染症と歯科口腔対策 区民歯科健診の受診率と効果 問診票の記載方法と区民歯科健診DX	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
9	小林やすお議員 (自民)	ヒートアイランド対策	ドライ型ミスト設置助成について ドライ型ミスト設置基準について	区 長 関係 理事者
10	うがい議員 (自民)	未来のデジタル社会の可能性 を千代田のブランディングに	▶ブロックチェーン分散型 ID・世界から仮想住民を募集し、自由な分散型アプリケーションの実験場として、区内の先進的な事業者や秋葉原に集まる豊富なコンテンツ（アニメ、ゲーム、eスポーツ）をつないで、エストニアを超える他では類を見ない「日本のメタヴァースをリードする秋葉原」など、インパクトのある地域ブランディングに出来ないか。 また将来像ブランディングのための戦略チームを立ち上げては。	区 長 関係 理事者
11	小野議員 (都ファ)	昨今の事情を汲み取った子育て 応援施策について	・里帰り出産に加え、里帰り育児の家庭もある。昨今の事情を考慮した乳幼児健診や乳幼児予防接種の助成についてうかがう。 ・最寄りの児童館が日曜日にも開放されることを望む声がある。今後の児童館4館の一斉日曜開放についてうかがう。 ・保育園利用の保護者から寄せられるご意見には保育の質に直結する内容もある。保育の質向上にも生かせるよう日常的に意見収集ができる仕組みを検討してはいかがか。	区 長 教 育 長 関係 理事者
12	牛尾議員 (共産)	(1)千代田区のまちづくりについて	区内の各地で進む再開発。その多くが計画地の一区画全体のビルを取り壊し、規制緩和によって容積率を上乗せした超高層ビルやマンションの建設。 そうした開発が環境問題、過剰なオフィス供給による空き室、地域コミュニティの分断など様々な問題を生み出している。既存の建物や中小ビルを活かしたまちづくりを今後のまちづくりの選択肢の一つとして位置付ける必要があるのではないか。そのためにも、 ①区民世論調査では「まちづくりをよくするために必要なもの」の問いに、「まちづくりに関連するデータの公開」、「住民と行政がまちづくりを議論する場」との回答が上位である。データの公開や議論の場が十分なのか区の認識を問う。 ②再開発の計画地域の地権者やビルオーナー、区民を対象にリノベーションスクールを行うなど情報発信を求める。 ③まちづくりを進める上で大事な役割を担う中小ビルオーナーへの聞き取りなど実態調査をおこなうことを求める。	区 長 教 育 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第3回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
12	牛尾議員 (共産)	(2) コロナ禍での子どもたちの 学びの保障とタブレット使 用による児童への健康対策 等について	感染拡大のもとで新学期が始まり、各学校ではオンライン授業の配信など児童・生徒が タブレットを活用する機会が増えることが予想される。タブレットを使用する際の児童の 健康対策やタブレット使用することによる保護者の経済的負担の問題を問う。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
13	飯島議員 (共産)	富士見二丁目3番街区再開発 予定地域内の区有地について 区立九段中等教育学校の男女 別定員について	当再開発計画予定地域には、区民の財産である旧富士見福祉会館・児童館跡地（現富士見 2丁目ひろば）が含まれている。 ①区有地の利活用は近隣住民の要望を尊重すること ②区有地の扱いは、区民の声を聴くこと ジェンダー平等、性自認の多様性の視点から、当校の男女別定員制度を問う ①男女別定員制度による合否ラインの差は不合理ではないか？ ②入学願書の性別記入の強制は、性的少数者に門戸を閉ざすことになるのではないかと	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者
14	岩田議員 (立民)	バードストライクについて 区長招集挨拶について	区の対応と今後の対策について 区は何か対応をしてきたのか。条例がある地域もある。区は今後どのような対策をする のか。 区長の認識を問う 区の人口増加、ゼロカーボン、災害、熱中症対策などについて	区 長 関 係 理 事 者
15	たかざわ議員 (自民)	乳幼児に対する新型コロナウ イルス感染症への対応につ いて。	新型コロナウイルス感染症の新規感染者は減りつつあるものの、変異したデルタ株が従来 株に置き換わり猛威を振るっている。デルタ株は感染力が強く、若年層にも蔓延している。 若年層は比較的重症化しにくいとされていたが、重症化の事例が確認されている。特に乳 児は、他の若年層と比べて重症化しやすいというデータがある。本区では乳児が重症化し た場合の対応について問う。 また、家庭内感染が増え、一家全員が感染した事例も多い。両親が感染し入院中の場合、 残された子供への対応について問う。	区 長 教 育 長 関 係 理 事 者

損害賠償請求事件に関し専決処分により和解した件について（報告）

標記の件について、下記のとおり和解したので、報告致します。

記

1 件名

損害賠償請求事件に係る和解

2 事件内容

令和3年4月7日、区立保育園において、園児の保護者が他の園児に衝突され、頸部を損傷した。

3 相手方

東京都千代田区在住者

4 和解条項

- (1) 区は、相手方に対し、本件事故に関し、和解金として、金 221,250 円の支払義務のあることを確認する。
- (2) 区及び相手方との間には、本件事故に関し、前号に定めるほか、何らの債権債務の無いことを相互に確認する。

5 和解成立日

令和3年8月27日

令和3年度及び令和2年度 学校・園・館行事等の実施状況について

1 小学校

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
宿泊行事	箱根移動教室	6学年	5月11日～6月5日【2泊3日】	2月15日～3月12日【2泊3日】	中止（日帰り代替事業実施）	
	孺恋自然体験交流教室	5学年	5月25日～29日【1泊2日】・10月6日～22日【2泊3日】	中止（日帰り代替事業実施予定）	中止（日帰り代替事業実施）	
	岩井臨海学校	4学年	7月21日～29日【2泊3日】	中止（日帰り代替事業実施予定）	中止（日帰り代替事業実施）	
連合行事	音楽鑑賞教室	6学年	7月7日		中止	
	連合音楽会	3・4学年	11月4日・5日	中止	中止	
	連合作品展	全学年	1月28日～2月1日		中止	※保・幼・小・中・中等含む
	水泳記録会	5学年	9月3日	中止	中止	
学校行事 (運動会)	麹町小学校	全学年	10月2日		9月26日	
	九段小学校	全学年	10月2日		10月3日	
	番町小学校	全学年	9月25日		9月26日	
	富士見小学校	全学年	9月25日		9月26日	
	お茶の水小学校	全学年	9月25日		9月26日	
	千代田小学校	全学年	9月25日		9月26日	
	昌平小学校	全学年	9月25日		9月26日	
	和泉小学校	全学年	9月25日		9月26日	
学校行事 (学芸会) (音楽会) (展覧会)	麹町小学校	全学年	1月20日～24日（展覧会）		11月6日・7日（音楽会）	
	九段小学校	全学年	11月19日・20日（展覧会）		1月21日～23日（展覧会）	
	番町小学校	全学年	11月20日（学芸会）		1月29日・30日（展覧会）	
	富士見小学校	全学年	10月29日・30日（学習発表会）		1月22日・23日（展覧会）	
	お茶の水小学校	全学年	11月19日・20日（学芸会）		1月22日・23日（展覧会）	
	千代田小学校	全学年	11月27日（音楽会）		10月30日・31日（学芸会）	
	昌平小学校	全学年	11月12日・13日（音楽会）		11月12日～14日（展覧会）	
和泉小学校	全学年	11月19日・20日（学芸会）		11月6日・7日（音楽会）		

2 中学校

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
宿泊行事	オリエンテーション合宿	1学年	4月19日～20日（麴町中学校） 4月22日～23日（神田一橋中学校）	合宿（南房総市の大房岬自然の家）は中止。代替プログラム（CM、ボードゲーム、学校テーマソング制作など）を各中学校で実施	中止	※中等含む
	裁量型移動教室	2学年	7月3日～5日（麴町中学校） 2月27日～3月1日（神田一橋中学校）	【麴町中学校】宿泊を伴う移動教室は中止。代替として同日程（7/3,7/4日帰り）で、学校でスキルアップ研修（ブレインストーミング、グループディスカッション、プレゼンテーションの手法修得など）を実施。 【神田一橋中学校】スキー教室は現状では実施予定。	中止（日帰り代替事業実施） 【麴町中学校】9月10日-11日、スキルアップ研修を秋葉原UDXで実施 【神田一橋中学校】3月22日、ポッチャ体験を講師を招き学校にて実施	
	修学旅行	3学年	6月～7月	【麴町中学校】2月23日～25日 【神田一橋中学校】3月6日～8日	中止（日帰り代替事業実施）	
	特別支援学級宿泊行事		9月12日～13日（麴町中学校）	中止（日帰り代替事業実施予定）	中止（日帰り代替事業実施） 3月10日、東京ドームシティ	
連合行事	海外交流教育 （ウエストミンスター 交流事業） 麴町中学校 神田一橋中学校	2学年 2校 計10名	【派遣】 11月24日～12月3日 【受入】 未定	TOKYO GLOBAL GATEWAY 【麴町中学校】1月12日予定 （2学年全生徒） 【神田一橋中学校】1月25日予定 （2学年全生徒）	中止	
	雅楽教室	1学年	3月7日		中止	※中等含む
学校行事 （体育祭）	麴町中学校	全学年	5月22日	10月1日に延期	10月1日（5月23日から延期）	
	神田一橋中学校	全学年	5月22日		10月10日（5月23日から延期）	
学校行事 （文化祭）	麴町中学校	全学年	10月23日（麴中祭）		10月24日（麴中祭）	
	神田一橋中学校	全学年	10月23日（合唱コンクール）		3月16日（合唱コンクール） ※オンラインで実施 （10月24日から延期）	

3 中等教育学校

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
宿泊行事	ホームルーム合宿	1学年	4月下旬	中止	中止	
	関西研修旅行	5学年	(令和2年度で事業終了)		中止	
	シンガポール研修旅行	5学年	6月21日～6月25日	国内変更	(R3新規事業)	
	シンガポールからの変更 関西研修旅行	5学年	6月30日～7月2日	日程延期9月26日～9月28日 →中止		
	至大荘行事	4学年	7月18日～7月22日	中止	中止	
	UCLA海外派遣	4.5学年	8月11日～8月19日	中止	中止	選抜者20人
	海外研修(オーストラリア)	3学年	3月13日～3月19日	10月29日～11月5日から延期	中止	9月中に判断
	海外研修中止の場合英語合宿	3学年	1月14日～1月17日			
	英語合宿	2学年	12月6日～12月9日		中止	
学校行事	クロスカントリー	全学年	1月28日		中止	
	校外学習(千代田区巡り)	1学年	6月25日	中止(校内で調べ学習発表)	中止	
	移動教室(TGG)	1学年	12月1日		中止(次年度へ持ち越し)	
	移動教室(TGG)	2学年	7月13日	10月30日	(昨年度からの持ち越し)	
学校行事 (体育祭)	九段中等教育学校	全学年	5月21日	中止	中止	
学校行事 (文化祭)	九段中等教育学校	全学年	9月18日～9月19日(九段祭)	12月3日に延期予定 (オンライン併用)	12月5日～18日(九段祭) ※オンラインで実施 (9月19日・20日から延期)	

4 幼稚園・こども園

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
連合行事	合同子ども会	5歳児	11月16日		中止	※保・幼・こ
園行事 (運動会)	麴町幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	九段幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	番町幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	お茶の水幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	千代田幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	昌平幼稚園	全学年	10月16日		10月17日	
	いずみこども園	全学年	10月16日		10月17日	
	ふじみこども園	全学年	10月16日		10月17日	
園行事 (子供会)	麴町幼稚園	4・5歳児 3歳児	12月11日 2月9日		12月12日(4・5歳児) 2月13日(3歳児)	
	九段幼稚園	全学年	12月11日		12月11日・12日	
	番町幼稚園	全学年	12月17日・18日		12月11日・12日	
	お茶の水幼稚園	全学年	12月16日・18日		12月12日	
	千代田幼稚園	全学年	12月18日		12月19日	
	昌平幼稚園	全学年	12月18日		12月12日	
	いずみこども園	3・4歳児 5歳児	12月4日 12月11日		12月12日	
	ふじみこども園	4・5歳児 3歳児	2月5日 2月19日		2月6日(4・5歳児) 2月20日(3歳児)	

5 保育園

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
園行事 (夏祭り)	神田保育園	全園児	7月10日		7月13日～16日	
	麴町保育園	3,4,5歳児	7月16日		7月17日	
	西神田保育園	全園児	7月18日		7月10日	
	四番町保育園	全園児	7月20日		6月25日～26日、11月11日	
園行事 (運動会)	神田保育園	0～1歳児 自由参加 3,4,5歳児	10月10日		10月10日	
	西神田保育園	3,4,5歳児	10月23日		10月24日	
	麴町保育園	3,4,5歳児	10月23日		10月3日	
	四番町保育園	3,4,5歳児	10月30日		10月24日	
園行事 (発表会)	神田保育園	3,4,5歳児	12月4日		12月4日	
	四番町保育園	3,4,5歳児	2月18日		2月19日	
	西神田保育園	3,4,5歳児	2月19日		2月19日	
	麴町保育園	3,4,5歳児	2月19日		2月20日	
園行事 (遠足)	麴町保育園	3,4,5歳児	9月8日,13日、10月26日,29日、11月26日、 1月20日、3月17日,24日	クラス単位でバス利用	5月から9月中止 10月15日,23日、11月10 日,20日実施 1月から3月中止	
	神田保育園	3,4,5歳児	6月29日,10月14日,21日,22日、 12月14日、3月16日	クラス単位でバス利用	5月から9月中止 10月14日,16日,21日、12月	
	西神田保育園	3,4,5歳児	10月29日、11月5日,11日,19日、12月10日 1月12日,14日、2月22日、3月16日,17日	クラス単位でバス利用	5月から9月中止 9月25日、10月29日、11月	
	四番町保育園	3,4,5歳児	10月14日、11月5日,12日,19日、1月13日、 3月4日,17日	クラス単位でバス利用	5月から9月中止 10月30日、11月20日実施	
	各保育園	1,2歳児	年2回実施	徒歩	近隣散歩に変更	

6 児童館

区分	行事名	対象	令和3年度 日程	変更等	令和2年度	備考
児童館 合同行事	子育てまつりパート1	乳幼児親子	中止		中止	
	子育てまつりパート2	乳幼児親子	中止		中止	
	合同卓球大会	小学生	2月26日	無観客実施	中止	
館行事	学童クラブ遠足（夏）	学童クラブ児	中止		中止	
	学童クラブ遠足（春）	学童クラブ児	未定		中止	
	児童館まつり	児童・保護者	中止		中止	
	乳幼児親子バスハイク	乳幼児親子	10月以降（予定）	状況により実施の有無を検討	中止	
	親子バスハイク	幼児・小学生親子	10月以降（予定）	状況により実施の有無を検討	中止	
	観劇会	幼児・小学生親子	未定		中止	
講座	親と子の絆プログラム	子育て中の親	「ノ・パ・デ・イ・ズ・パ・フェ外」「ACTすこやか子育て講座」「ベビママの会」「年長から小学校低学年を乗り切るスキル講座」それぞれの日程あり	緊急事態宣言発令中は中止または順延	緊急事態宣言発令中は中止	

生理用品の学校トイレへの設置について

これまで各学校では、児童・生徒用の生理用品を保健室で保管等していたが、児童・生徒のプライバシーや尊厳を保障し、誰もが安心して公平に学べる環境を整備するため、区立小・中・中等教育学校のトイレにも生理用品を設置する。

1 設置時期

令和3年9月1日

2 設置場所

各学校の女子トイレ内（児童・生徒の使用するトイレ）

3 設置方法

各学校のトイレの構造により、「蓋つきかご」又は「布製ナプキンストッカー」を設置し生理用品を保管する。

令和3年度 学校生活アンケートの結果（概要）

教育委員会資料
令和3年9月14日
指 導 課

この調査は、学級満足度尺度（いごちのよいクラスにするためのアンケート）と学校生活意欲尺度（やる気のあるクラスをつくるためのアンケート）、ソーシャルスキル尺度により構成されており、児童・生徒一人一人についての理解とその対応方法、学級集団の状態と今後の学級経営の方針を把握することができる。本区において小学4年生以上の全児童・生徒を対象に（令和3年度は全ての小学校において1～3学年でも実施）ハイパーQ Uを実施している。

各校で行った学校生活アンケートの結果について、概略を報告する。

I 学級満足度尺度結果

B群	A群
C群	D群
要支援群	D群

トラブルやいじめなどの不安がなくリラックスできている（被侵害得点）と、自分が級友から受けいれられ、考え方や感情が大切にされていると感じられる（承認得点）を座標軸化し、下の四つのタイプに分けて理解する。

学級生活満足群（A）・・・学級内に自分の居場所があり、学校生活を意欲的に送っている
 侵害行為認知群（B）・・・いじめや悪ふざけを受けているかトラブルがある可能性が高い
 学級生活不満足群（C）・・・いじめや悪ふざけを受けているか、非常に不安傾向が強い

不登校のリスクが高い

※要支援群・・・・・・・・・・不満足群の中でも、いじめ被害や不登校になる可能性がとて高く、早急に個別対応が必要な状態

非承認群（D）・・・いじめや悪ふざけを受けてはいないが、学級内であまり認められていない

II 本区の学級満足度尺度結果（小1年～中・中等3年）

小学校

（単位は%、端数があるため合計は100にならないことがある）

	学校生活満足群			非承認群			学級生活不満足群			侵害行為認知群		
	区	全国	差異	区	全国	差異	区	全国	差異	区	全国	差異
小1	48	42	△	23	19		16	17		12	22	△
小2	49	42	△	19	19		16	17		17	22	△
小3	60	42	△	15	19		11	17	△	14	22	△
小4	53	43	△	17	18		11	16	△	19	23	
小5	60	43	△	14	18		12	16		14	23	△
小6	56	43	△	19	18		7	16	△	18	23	△

中学校・中等教育学校（前期課程）

	学校生活満足群			非承認群			学級生活不満足群			侵害行為認知群		
	区	全国	差異	区	全国	差異	区	全国	差異	区	全国	差異
中1	49	41	△	22	18		7	13	△	22	28	△
中2	55	41	△	14	18		10	13		21	28	△
中3	47	41	△	17	18		10	13		26	28	

※全国平均に対して、△5%以上の肯定的な差異を、▼は5%以上の否定的な差異を表しています。

Ⅲ アンケート結果の分析

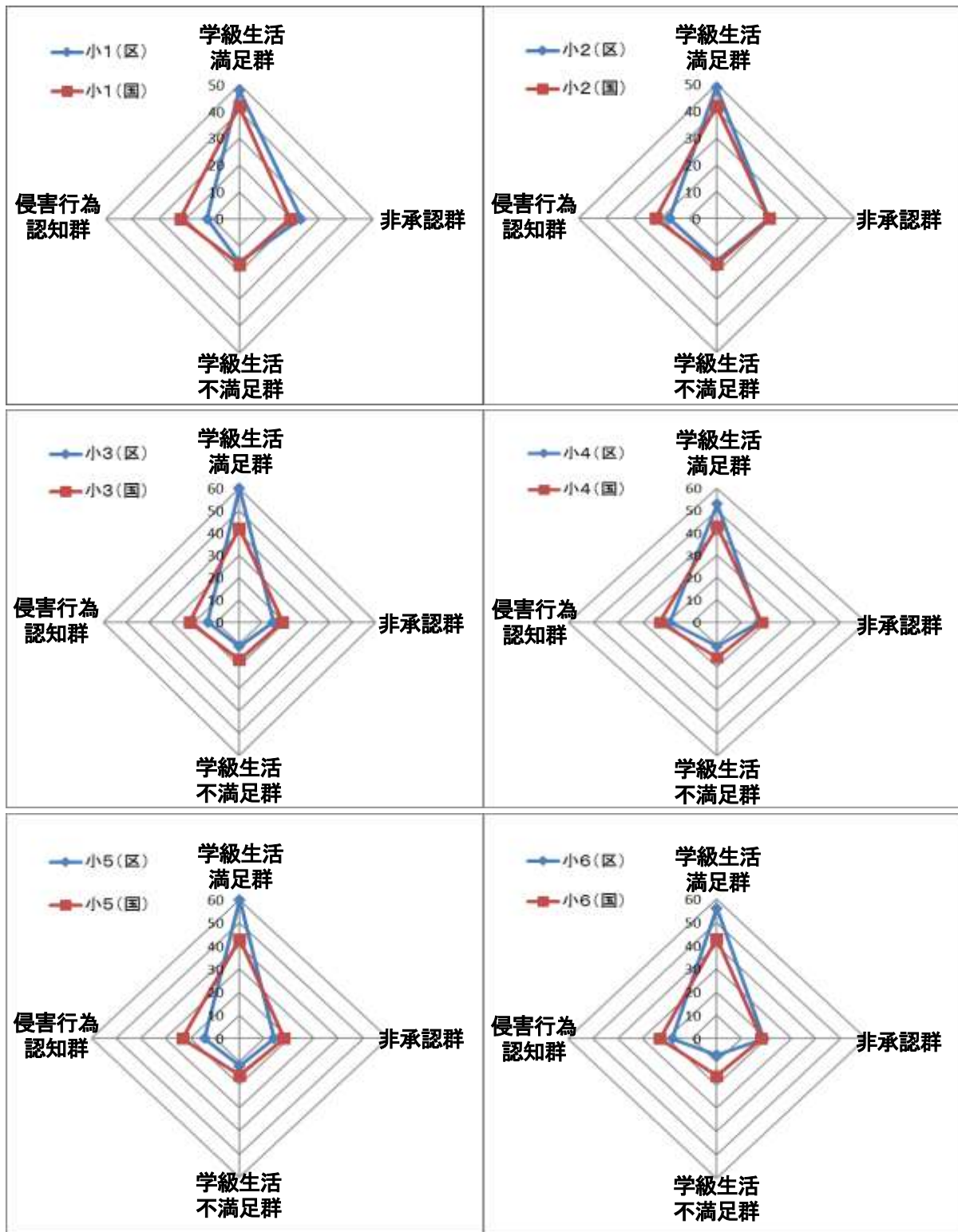
【小学校】

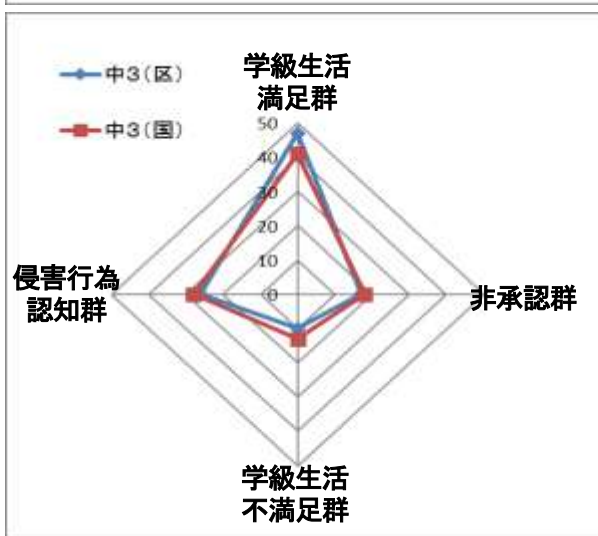
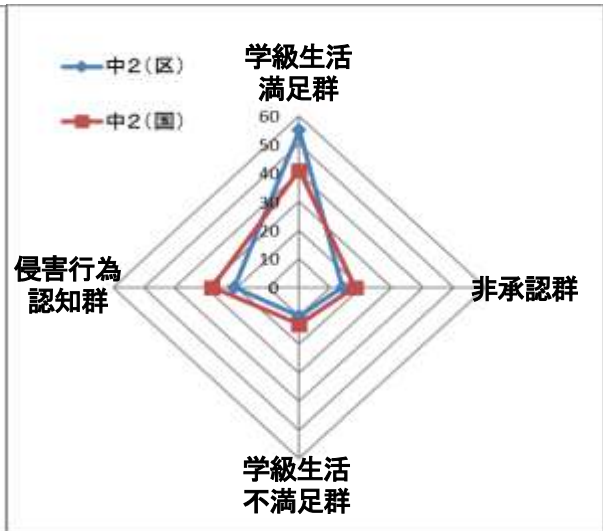
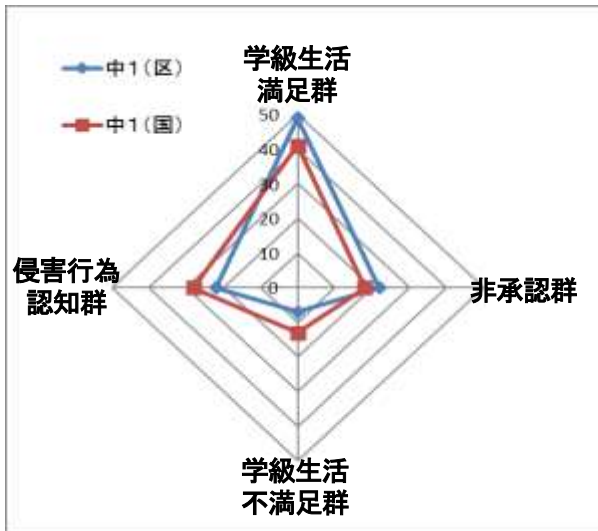
- 学校生活満足群は、いずれの学年においても全国平均を大きく上回っている。この結果より、区内児童の多くは、学校生活に満足していると考えられる。
- 非承認群は、小学校1年、6年で上回っており、特に小学校1年生は4ポイント全国平均を上回っている。この結果より学級内で認められていると感じている1, 6年児童の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。
- 学校生活不満足群は、いずれの学年においても全国平均を下回っている。この結果よりいじめや悪ふざけを受けている児童、非常に不安傾向の強い児童、不登校のリスクが高い児童の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。
- 侵害行為認知群は、いずれの学年においても全国平均を下回っている。この結果よりいじめを受けているかトラブルがある可能性が高い児童の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。

【中学校・中等教育学校（前期課程）】

- 学校生活満足群は、いずれの学年においても全国平均を大きく上回っている。この結果より、区内生徒の多くは、学校生活に満足していると考えられる。
- 非承認群は、中・中等教育学校1年生においては4ポイント全国平均を上回っている。この結果より中・中等教育学校入学後、学級内で認められていると感じている生徒の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。
- 学級生活不満足群は、いずれの学年においても全国平均を下回っている。この結果よりいじめや悪ふざけを受けている生徒、非常に不安傾向の強い生徒、不登校のリスクが高い生徒の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。
- 侵害行為認知群は、いずれの学年においても全国平均を下回っている。この結果よりいじめを受けているかトラブルがある可能性が高い生徒の割合が全国平均に比べて低いと考えられる。

(別紙) 学級満足度尺度結果まとめ (学年別)





教育委員会行事予定表

教育委員会資料
令和3年9月14日
子ども総務課

月	日	曜	時刻	行事(事業名)	場所等	出席者等
9	14	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	教育委員会室	教育委員出席
9	15	水				
9	16	木				
9	17	金		指導課訪問(九段小学校)【延期】	九段小学校	教育委員出席
9	18	土				
9	19	日				
9	20	月				
9	21	火				
9	22	水		指導課訪問(麹町中学校) ◎	麹町中学校	教育委員出席
9	23	木				
9	24	金				
9	25	土		運動会	番町小学校・富士見小学校・お茶の水小学校 千代田小学校・昌平小学校・和泉小学校	
9	26	日				
9	27	月		指導課訪問(神田一橋中学校) ◎	神田一橋中学校	教育委員出席
9	28	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	教育委員会室	教育委員出席
9	29	水				
9	30	木				
10	1	金		体育祭	麹町中学校	
10	2	土		運動会	麹町小学校・九段小学校	
10	3	日				
10	4	月		指導課訪問(麹町幼稚園) ◎	麹町幼稚園	教育委員出席
10	5	火				

教育委員会行事予定表

月	日	曜	時刻	行事(事業名)	場所等	出席者等
10	6	水				
10	7	木				
10	8	金		指導課訪問(千代田小学校)◎	千代田小学校	教育委員出席
10	9	土				
10	10	日		学校説明会②(オンライン)	九段中等教育学校	
10	11	月		指導課訪問(お茶の水幼稚園)◎	お茶の水幼稚園	教育委員出席
10	12	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	教育委員会室	教育委員出席
10	13	水				
10	14	木				
10	15	金		指導課訪問(麹町小学校)◎	麹町小学校	教育委員出席
10	16	土		運動会	麹町幼稚園・九段幼稚園・番町幼稚園 お茶の水幼稚園・千代田幼稚園・昌平幼稚園 いずみこども園・ふじみこども園	
10	17	日				
10	18	月		指導課訪問(九段中等教育学校)◎	九段中等教育学校	教育委員出席
10	19	火				
10	20	水		指導課訪問(番町幼稚園)◎	番町幼稚園	教育委員出席
10	21	木				
10	22	金				
10	23	土				
10	24	日				
10	25	月				
10	26	火	15:00~	教育委員会定例会 ◎	教育委員会室	教育委員出席

「広報千代田」
9月20日号広報原稿一覧

子ども部・地域振興部（文化振興課、生涯学習・スポーツ課）16件

課	件名	事業の概略	とき	会場	主催者
			開催日・開催期間	住所は区立施設以外のみ記入	区以外が主催のとき
1	児童・家庭支援センター 東京都子育て支援員研修の受講者募集	子育て支援員養成研修(第3期)	締め切り=10月1日(金)～15日(金)※郵送(書留)	募集要領配布場所=子ども支援課	(公財)東京都福祉保健財団
2	児童・家庭支援センター 「親と子の絆プログラム」ベビママの会～お母さんは赤ちゃんの安全基地～	Baby(赤ちゃん)とMama(お母さん)のための、おしゃべりしながら子育てについて楽しく学べる交流会	10月20日(水)・27日(水)10時～12時	富士見わんぱくひろば	富士見わんぱくひろば
3	子ども施設課 区民宿泊施設 メレーズ軽井沢利用案内	繁忙期(年末年始)の予約申し込みの概要と通常期の申し込み方法の案内	10月1日(金)～8日(金)	メレーズ軽井沢	
4	文化振興課 千代田図書館 おはなし会	毎月開催している千代田図書館のおはなし会事前予約制	10月10日(日)11時～	子ども室(区役所10階)	千代田図書館
5	文化振興課 千代田図書館 ナクソス入門講座	オンライン講座でナクソスミュージックライブラリーの操作方法などを紹介	10月30日(土)14時～15時	オンライン開催	千代田図書館
6	文化振興課 日比谷図書文化館「Lunch Time Open Library 2021」	図書館のリサイクル本を配布するスペシャルイベント	10月1日(金)・2日(土)11時～14時※雨天中止	日比谷公園第2花壇	日比谷図書文化館
7	文化振興課 地域の歴史をもっと身近に 日比谷図書文化館文化財事務室 歴史講座	東京文化財ウィーク関連講座千代田区内の歴史文化を紹介	10月30日(土)ほか	和泉橋区民館ほか	日比谷図書文化館文化財事務室

8	生涯学習・スポーツ課	区民自主企画運営講座 「親子で楽しむスポーツカルチャー-ちょっと珍しいスポーツを体感しよう!-」	千代田区在住・在学者を対象とした講座開催の告知	11月10日・24日、 12月1日・15日・22日 いずれも水曜15時～17時	スポーツセンター	九段生涯学習館
9	生涯学習・スポーツ課	生涯学習団体1日公開講座 サークル体験会(10月分)	九段生涯学習館などで活動する区民サークル各々が「サークル体験会」開催の告知	各サークルによって異なる	九段生涯学習館	九段生涯学習館
10	生涯学習・スポーツ課	区民スポーツ大「フィールドアスレチック」	区民を対象としたフィールドアスレチック	10月31日(日)7時45分～17時ごろ	ふなばしアンデルセン公園(千葉県船橋市)	
11	生涯学習・スポーツ課	体力測定会	小学生以上を対象に体力測定会を開催する告知	10月10日(日)10時～15時	スポーツセンター	
12	生涯学習・スポーツ課	東京マラソン2021交通規制のお知らせ	東京マラソン2020の開催に伴う交通規制の周知	10月17日(日)9時5分～	都内	(一財)東京マラソン財団
13	生涯学習・スポーツ課	意見募集結果 スポーツ振興基本計画(案)	計画に対する意見募集の結果			
14	生涯学習・スポーツ課	アーチェリー大会	区内在住・在勤者、千代田区アーチェリー協会員を対象にアーチェリー大会開催の告知	10月31日(日)10時～	中央区立総合スポーツセンター(中央区日本橋浜町2-59-1 浜町公園内)	千代田区体育協会
15	生涯学習・スポーツ課	富士見スポーツ・文化クラブビーチボールバレー新規体験者募集中	富士見スポーツ・文化クラブで活動しているビーチボールバレーの新規体験者募集の告知	日曜・祝日(不定期)	富士見みらい館体育館(富士見1-10-3)	富士見スポーツ・文化クラブ
16	生涯学習・スポーツ課	めざせ!しのびポケモン ゲッコウガ! ミズノ流忍者教室(幼児・小学生クラス)				